

みずおと

発行 令和 2年 8月

編集 国土交通省 東北地方整備局

新庄河川事務所 鮭川出張所

わたしたちの身近にある「川」を知ろう～！



川は一滴の水から生まれる

川の水はどこから流れてくるの？

川は、山や地面に降った雨や雪どけの水がいくつも集まってできたものです。雨や雪どけの水が集まり溪流となり、それが集まり小さな川になります。そして、小さな川を合わせて大きな川となっていきます。

川は、木とその枝のような形で繋がっている。



流れる水の3つの働き

川の水にはどんな働きがあるの？

川の水は高い所から低い所に流れます。また、上流では流れが速いため大雨や洪水の際に、大きな石も流します。水の流れる力で川底を削る(浸食作用)・石や土砂を運ぶ(運搬作用)・川原や洲を作る(堆積作用)という3つの働きがあります。その働きによって川辺の地形を様々に変化させます。

浸食作用

水の流れる力で川岸や川底を削ること。



運搬作用

石や土砂が水の力で運ばれること。



堆積作用

運ばれた砂がたまり積み重なって川原や洲を作ること。



水のきれいさごとにどんな生物がいるんだろう？

川に住む生き物の種類で水の汚れ(水質)状況がわかるよ！

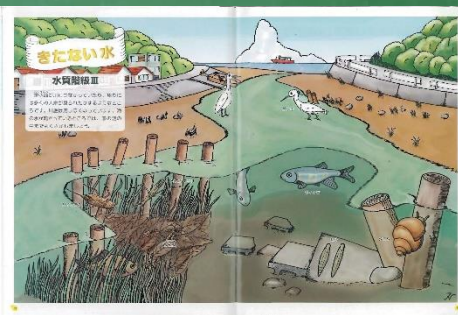
川の水がどれくらい汚れているか、わたしたちに教えてくれる生き物のことを「指標生物」といいます。近くの川がきれいな水なのか、汚れている水なのか、季節ごとや年ごとに調べてみると、川の健康状態を知ることができます。(※毎年行っており、小学校を対象とした水生生物調査は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年は中止とさせていただきます。)



きれいな川の特徴

水は透明で川底まで見え川の中に入って遊びたいような川です。

- * カワゲラ
- * サワガニ
- * カゲロウ(幼虫)
- * ヘビトンボ



汚れてる川の特徴

排水路が川に繋がっていたり、周りには多くの人や家が見られたりするようなどころです。

- * タニシ
- * ヒル
- * ミスカマキリ

みんなで守ろう！水辺のルール

①川を知ろう

川の周辺の様子を知っておこう。雨が降るか、その日の天気を確認しておくことも大切です。



②川を流れる水量は変化する

川は常に水量が変化します。中洲や川原にテントを張ったり遊ぶのは危険です。



③川の利用は責任をもって

川遊びは大人と一緒に。危険なところには行かず、川の管理者から注意は素直に聞こう。



④避難場所を事前にチェック

上流の大雨により川の水が急に増えることがあります。事前に避難場所をチェックしましょう。



⑤ダムのある川はサイレンに注意

サイレンは、ダムの水を川へ放流するサインです。増水する前に速やかに避難しましょう。



⑥ゴミは持ち帰ろう

ゴミのポイ捨ては絶対にやめましょう。ゴミは必ず家に持ち帰ること。



山形県豪雨、最上川氾濫



停滞する梅雨前線や低気圧の影響による記録的な大雨で、山形県を流れる最上川は28日深夜から29日朝にかけ最上川中流4カ所で氾濫しました。

新庄河川事務所では災害対策支部を設置し、警戒にあたりました。

今回の出水では、最上川中流が甚大な被害を受けました。

鮭川出張所管内でも一時氾濫注意水位を超え、鮭川管内6箇所の水位観測所で樋管操作を行いました。

これからの時期台風や大雨が発生する恐れがあります。

大雨が見込まれる場合には事前に天気予報に注意しハザードマップで避難場所を確認しておきましょう。



鮭川管内観測所の基準水位



観測所	零点高	水防団 待機水位	氾濫注意 水位	避難判断 水位	氾濫危険 水位	計画高 水位
八千代橋	65.638m	3.00m	4.00m	—	—	—
平岡橋	84.300m	1.80m	2.50m	3.00m	3.20m	5.30m
真室川	67.952m	2.00m	3.00m	4.10m	4.40m	4.92m
真木	48.103m	2.50m	3.50m	6.30m	6.70m	7.23m
岩清水	35.300m	3.20m	4.20m	—	—	6.50m

レベル	水位	自治体、住人に求める行動
5	氾濫の発生	逃げ遅れた住民の救済等。 新たに氾濫が及びぶ区域の住民の避難誘導
4 (危険)	氾濫危険水位 堤防の決壊など重大な 災害発生のおそれがある 水位です。	いつ氾濫してもおかしくない状態。 自治体は、避難勧告等の発令判断を行う 段階です。
3 (警戒)	避難判断水位 避難行動を行う 目安となる水位です。	自治体は、避難準備、高齢者等の避難開始 の発令判断を行う段階です。 住民は、避難を判断する段階です。 避難準備などの氾濫発生に対する警戒を 求める段階です。
2 (注意)	氾濫注意水位 避難行動の準備を行う 目安となる水位です。	自治体は、避難準備情報の発令を検討する 段階です。 住民は、氾濫に関する情報に注意が必要です。 水防団は、出動する段階です。
1	水防団待機水位 水防団が水防活動を行う ために待機する水位です。	水防団は、体制を整える段階です。

刈草の無償提供のお知らせ

鮭川出張所管内では、毎年堤防の安全性を保つことを目的に堤防の除草を行っています。その際に発生した刈草を地域の方々に無償でお譲りする取り組みを実施しております。刈草を堆肥の原料や、家畜の飼育等にどうぞご利用下さい。ご希望の方は下記の詳細をご確認の上、鮭川出張所までお申し込み下さい。

刈草提供の申し込みについて

* 提供予定時期 9月末旬～ ※なくなり次第終了（※先着順になります。）

* 申し込み方法 申込書に記入いただき鮭川出張所で受付致します。

（※電話での申し込みは出来ません）

* お問い合わせ先 国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所（担当：千葉）

住所：山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4

電話：0233-55-3020

受付時間：平日9:00～16:00（※土日・祝日は除く）

* 提供方法

申し込みの際は、氏名・電話番号・住所・利用目的・希望量（例：軽トラ〇台分）等についてお問い合わせします。申し込みいただいたのち、提供についての注意事項の伝達や提供方法の打合せ（刈草実施日の連絡等の詳細事項）をさせていただきます。

☎999-5203

お問い合わせ

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 後藤・三原

TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083

■「みすおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。

■工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

